



本庄市議会だより

児玉中学校

「全力で取り組む『心を育てる無言膝つき清掃』」

今年度は議会だよりの表紙を市内中学校へ依頼しております。



おもな内容

- 第4回定例会の概要、おもな案件…………… 2～3
- 提出議案とその結果…………… 4～5
- 市政に対する一般質問…………… 6～13
- 議員提出議案、委員会のうごき、インフォメーション…………… 13
- 表紙写真の募集、駐日トルコ大使来訪、3月定例会の予定等…………… 14

条例改正、補正予算など61議案を審議



令和2年第4回定例会（12月定例会）を、11月25日（水）から12月21日（月）までの27日間の会期で開催しました。
 今定例会には、市長から条例の廃止・一部改正、令和2年度補正予算など50議案が提出され、さらに最終日には、市長から令和2年度補正予算の1議案の提出がありました。また、議員からは条例の一部改正、決議の2議案の提出がありました。
 慎重審議の結果、閉会中の継続審査となっていた令和元年度決算認定関係の8議案を含む計61議案を原案のとおり可決、認定、同意しました。

おもしろ案件

◆本庄市特別会計条例を廃止する条例
 独立行政法人郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構への借入金償還の終了に伴い、本庄市住宅資金貸付事業特別会計を廃止することによる条例の廃止です。

◆本庄市手数料条例の一部を改正する条例
 市道と民有地との境界査定申請に係る添付資料の変更に伴い、当該申請に係る手数料を廃止するための条例改正です。



◆本庄市の市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例
 市長、副市長及び教育長の期末手当について、一般職員の期末手当と同様に年間0・05月分の引下げを行うための条例改正です。

◆本庄市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（第98号議案）
 人事院勧告及び埼玉県人事委員会勧告に準じ、一般職員の期末手当を改定するための条例改正です。

◆本庄市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（第99号議案）
 国、埼玉県及び県内市町村の対応状況を踏まえ、高齢層職員に対する昇給抑制対象者の年齢を引き下げるための条例改正です。

◆本庄市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
 国が定める指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準の一部改正に伴い、主任介護支援専門員ではない介護支援専門員を指定居宅介護支援事業所の管理者とすることができる経過措置の期間を延長するための条例改正です。

◆財産の取得について
 次の1件に関し、本庄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるものです。



避難所用パーテーション

【財産の種類・数量】
 避難所用パーテーション
 2450基
 【取得金額】
 8031万1000円
 【契約の相手方】
 株式会社本庄防災設備

◆指定管理者の指定について

次の施設の管理に関し、指定管理者を指定することについて、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めるものです。

- ◆第107号議案
 ・本庄市観光農業センター
 【指定管理者】
 特定非営利活動法人ネットワークひがしこいだいら
 【指定する期間】
 令和3年4月1日
 ～令和8年3月31日
- ◆第108号議案
 ・本庄市北地域の都市公園及び体育施設



本庄市観光農業センター

- 【指定管理者】
 本庄市環境緑の会
 【指定する期間】
 令和3年4月1日
 ～令和8年3月31日
- ◆第109号議案
 ・本庄市中央地域の都市公園及び体育施設
 【指定管理者】
 清香園・東京ドームスポーツ共同体
 【指定する期間】
 令和3年4月1日
 ～令和8年3月31日

- ◆第110号議案
 ・本庄市南地域の都市公園及び体育施設
 【指定管理者】
 清香園・東京ドームスポーツ共同体
 【指定する期間】
 令和3年4月1日
 ～令和8年3月31日

- ◆本庄市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
 地方税法第423条第3項の規定により、次の方を本庄市固定資産評価審査委員会委員として選任するために、議会の同意を求めるものです。
 駒澤 三郎 氏
 三宅 健吉 氏
 茂木 すみ江 氏
- ◆本庄市農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
 農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、次の方を本庄市農業委員会委員として任命するために、議会の同意を求めるものです。
 岡芹 喜行 氏 間正 始 氏
 塩原 茂夫 氏 福田 武久 氏
 福島 公博 氏 宮部 延一 氏
 金井 章夫 氏 関根 清 氏
 塩原 廣一 氏 立石 勝義 氏
 田島 敏包 氏 田端 講一 氏
 坂爪 裕 氏 木村 文子 氏
 小賀野 昇 氏 細野 俊文 氏
 永尾 路子 氏 鈴木 良美 氏
 鳥澤 和子 氏
- ◆本庄市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
 地方教育行政の組織及び運営に



◆令和2年度本庄市介護保険特別会計補正予算（第6号）
 支給実績により、負担金に不足が見込まれることによる増額など、歳入歳出それぞれ2億32万8000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ63億2227万3000円とするものです。

- 12月定例会のうごき
- 11月25日 本会議
 - ▼会議録署名議員の指名
 - ▼会期の決定、諸報告
 - ▼継続審査案件の決算特別委員長報告・質疑・討論・採決
 - ▼議員提出議案の上程／採決
 - ▼市長提出議案の上程／説明
 - 11月27日 本会議
 - ▼議案に対する質疑・一部議案の即決
 - ▼議案の常任委員会付託
 - 12月1日 常任委員会
 - ▼総務常任委員会
 - 12月2日 常任委員会
 - ▼建設産業常任委員会
 - 12月3日 常任委員会
 - ▼厚生文教常任委員会
 - 12月8日 特別委員会
 - ▼17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
 - 12月15・16・17日 本会議
 - ▼一般質問
 - 12月21日 本会議
 - ▼諸報告
 - ▼特別委員長報告／採決
 - ▼各常任委員長報告／採決
 - ▼市長提出追加議案の上程／採決
 - ▼議員提出議案の上程／採決
 - ▼閉会中の継続審査

令和2年第4回定例会 提出議案とその結果(つづき)

(賛成:○ 反対:× 棄権:棄 欠席:欠)

Table with columns for bill number, name, decision result, and 21 council members. Includes bills 125-145 and 7-8.

市長提出議案

議長は可否同数の場合のみ採決に参加します。

議員提出議案

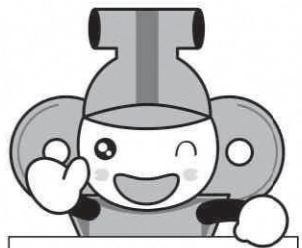
令和2年第4回定例会 提出議案とその結果

(賛成:○ 反対:× 棄権:棄 欠席:欠)

Table with columns for bill number, name, decision result, and 21 council members. Includes bills 87-124.

市長提出議案

議長は可否同数の場合のみ採決に参加します。



一般質問

ここがポイント! そこが聞きたい!!

コロナ禍での
偏見・差別等から市民を
守る対策について

公明党代表 清水 静子

問 コロナ禍において、偏見や差別を恐れるあまり検査を受けない人が増え、感染拡大につながるという悪循環を避けなければならない。教職員の研修や児童生徒や保護者へのわかりやすい啓発が必要だと思うがどうか。また、愛媛県から始まった『治療を終えた方と「ただいま」おかえり」と言いあえるまちに』という意味の「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、啓発するのはいかがでしょうか。

答 学校では差別や偏見のない社会を作るため、未来の担い手となる児童生徒に対して、日頃より全教育活動を通じて人権教育に取り組んでいます。6月の学校再開時には小中学校の児童生徒に対し、新型コロナウイルス感染症に関する特別授業を全校で実施しました。特に小学校4年生以上の児童生徒に対しては日本赤十字社作成の資料等も活用し、差別や偏見につ

ながらないよう指導しました。また、全校朝会などの機会に繰り返し指導を行っています。教職員においては、国や県の資料等も活用し、校内研修等の場で共通理解を図り、適切な対応や対策を取るよう努めています。保護者に対する啓発や情報提供についてもさらなる充実を図っていきます。

シトラスリボンプロジェクトは感染された方等が偏見や差別なく社会に受け入れられ、市民の皆様が安心して暮らせる社会の実現のために大変有意義な活動であると認識しています。活動に賛同している自治体等を参考に、取り組みを検討したいと考えています。

【その他の質問】
・子宮頸がん予防ワクチンについて
・結婚支援について



「シトラスリボン」のマスク

中山道最大の宿場町
本庄宿としての
価値の創造について

市議団未来代表 山田 康博

問 全国放送「アド街ック天国」・全国誌「旅の手帖」でクローズアップされ、改めて価値が証明された「本庄宿」。このブランドを再検証し、『伝統と革新』の両面から活かしていくべきと考えます。AR・錯視効果等の宿場町を感じさせる演出、蔵田村本陣の門、仲町郵便局跡の今後の活用方法、ボランティアガイド(案内人)育成の必要性について、市の見解を伺う。

答 中山道周辺には多くの文化財が散在しており、貴重な歴史的資源を今後のまちづくりで活かしていきたいと考えています。これまでも文化財、寺社等の案内標識を設置し本庄宿を演出してきましたが、ご提案の錯視効果表示やAR技術についてはどのような方法が観光振興に効果的に結びつくのか調査を進めていきます。古くから残る個人所有の蔵



「本庄宿」遺産 田村本陣の門

【その他の質問】
・定住促進に向けた本市のエリア別の魅力の強化について

を活用した取り組みは、維持・保存の問題等もあり、市がどのように関与し活用が図れるか調査研究をしていきます。本庄宿のレガシーである田村本陣の門は、今後も周辺整備の検討に合わせて、老朽化した本体の保存・活用方法を調査研究し、中山道の文化財とともに、保存と活用を努めます。また、旧仲町郵便局は、所有者と緊密に連携し、保存と活用を努めていきます。現在、本市は観光ボランティアガイドに資格基準を設けず、施設ごとに必要なガイドを行っており、まずは観光客の心に残るガイドをしっかりと提供していきます。

一般質問とは、市の行政事務の状況や将来の方針などをただしたり、報告を求めたりするもので、定例会ごとに行われます。今定例会では17名の議員が質問を行いましたので、主なものの要旨を掲載いたします。なお、本文中の「見出し」及び「問」は、質問者自身が責任をもって作成したものです。

詳しい内容は、会議録(2月下旬発行予定)を議会事務局、児玉総合支所、はにぼんプラザ、図書館、公民館及び市議会ホームページで閲覧することができます。
<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/honjo/pg/index.html>



市内の公園の管理について
自由民主党
本庄クラブ代表 小林 猛

問 が設置されていて使用できない公園は共栄公園ですが、色々な角度から再検討して使用できるようにしていただきたいと思えます。

また、公園のトイレの便器について、トイレが洋式化されている家が多く、年配の方々に障害のある方や子ども達もは、和式だと使いにくい。便器は洋式化をお願いしたいのですが、いかがでしょうか。市長の考えをお伺いします。

答 栄公園のトイレは、故意に壊されたり、ゴミなどを流し詰まらせる等のいたずらが頻繁に起こり、管理に支障が生じたことから、平成21年度から使用中止の措置をとり、再開に向けて検討してきたところです。現在は、浄化槽はすでに使用を廃止しており、また、建物の劣化も進み、バリアフリー法では不適合となっています。共栄公園付近は



市内の公園のトイレ

【その他の質問】
・都市計画について

来年度、下水道の整備を行う予定があります。いたずらを再び繰り返させないため、防犯対策を検討し、下水道整備後のトイレの改修又は建て替えに向けて、準備を進めていきます。
トイレの洋式化についてはですが、和式から洋式への変更についての要望は、寄せられている箇所もありますが、なかには和式の方が利用しやすい人もいます。このため、トイレの利用状況等を踏まえた上で、便器の改修を行っており、具体的には、平成29年度に中央小学校東側のさくら公園において和式から洋式に改修しています。また、新規に設置するトイレについては、近年全て洋式にしています。

老人福祉センターつきみ荘の
施設の今後について
市議団大地代表 高橋 和美

問 老人福祉センターつきみ荘は老朽化が進み、令和5年には大改修工事が予定されています。今までも必要に応じて修繕工事が行われ、これ以上修繕にお金をかけるより建て替える方が理に叶っており、利便性を考慮してけや木の市営住宅の跡地が適地と考えます。建設資金はPF手法で民間から資金提供を受けることで市の負担は少なくなりますが、建て替えを総合的に検討してはいかがですか。

答 昭和58年5月に開館したこの施設は、新耐震基準による建築であり、耐震補強工事の必要はありませんが、老朽化が進んでおり、様々な修繕を行っています。本庄市公共施設維持保全計画では、必要な修繕等を行い、老朽化対応を進め長寿命化を図る施設として位置づけられています。屋根と電気系統に特に劣化が顕著であり、令和5年度に屋根改修等の大規模



老人福祉センターつきみ荘

【その他の質問】
・ごみの減量化について

改修を予定しています。また、事業の実施と同時に施設の適正配置の検討が必要で、来年度には調査を予定しています。現状では長寿命化により活用する施設のため、市では建て替えの検討はしていません。市営住宅の跡地の利用形態への批判は受け止めますが、すぐに何かを建設する結論には至らないと考えています。今後ますます高齢者が増加する中で、健康寿命を延ばすことが高齢者施策の重点です。つきみ荘も高齢者の交流の場として活用し、安全安心に利用していただけるよう、来年度の調査を基に施設の長寿命化の検討の中で課題を把握し、費用対効果も含め、今後のあり方について考えていきます。

(仮称)本庄市歴史民俗資料館の建設整備について

町田 美津子(無党派)

【問】 10月15日、本庄早稲田の杜ミュージアムがオープン。館のなかで、市内小中学生が直接、遺跡や文化財等に対面し、我が先人たちの声を聞き対話し、過去の歴史から学ぶ歴史体験教育が、今よりやく始まり、すでに、市内4つの小学校の児童が先生と来館。早稲田大学との会場無償契約は令和5年3月31日迄の3年半で後は未定。今こそ、我が先人たちの館を建設整備する決断を求めます。

【答】 本市における文化財の展示は、旧歴史民俗資料館の施設の狭さ等課題も多く、市はより良い展示のあり方の検討を続けていました。一方、早稲田大学においても所蔵資料の展示・活用が課題であったところ、協議の結果、本市と大学が連携し、本庄早稲田の杜ミュージアムの設置に至りました。ミュージアムの設置は、合併時の新市建設計画に掲げた「展示施設・資

料館の整備充実」事業を具現化したものと考えています。

ミュージアムは、勾玉づくりワークショップの開催や植輪等に触れる体験学習活動を深化させ、継続することにより、新市建設計画の主要事業の1つである「歴史体験の基盤整備」についても実現していけるものと考えています。今後、まずはミュージアムの運営をしっかりと軌道に乗せ、本市の歴史と文化の魅力を発信し、多くの方が繰り返し来館いただけるような事業を展開するよう努めていきます。

【その他の質問】 県教育委員会作成の「児玉新校(仮称)基本計画(案)」について 児玉町河内地区に計画されている「木質バイオマス発電所」について



早稲田ミュージアム(本庄展示室)1階

職員の不祥事について

山口 豊(自由民主党本庄クラブ)

【問】 本庄市は令和2年10月5日、ストーカー規制法違反容疑で逮捕、起訴され、罰金30万円の略式命令を受けた市都市整備部の男性主任を停職6か月の懲戒処分にしたと発表したとの新聞報道がありました。

【答】 本市として、今後の職員の不祥事に対する再発防止策、綱紀粛正等をお伺いします。 職員の懲戒処分は、市の基準に関する規程に基づき判断し、処分を行っております。本件についても、同規程に基づき適正に判断し、停職6か月の懲戒処分を行いました。

再発防止策については、事件後、当該職員と面談した際、本人に経緯を確認した上で、逮捕・起訴されたという事実が、いかに市の信用を傷つけることになるかを説諭しました。停職期間中についても、定期的に電話や面談など

により、適正な指導及び管理を行っております。

全職員に対しては、事件の概要及び処分内容を周知するとともに、一層の服務規律を確保することや、社会的信用を失するような行為が発生した場合には、厳格な処分を行うとした「職員の綱紀の厳正な保持について」を通知しました。また、全職員に対してハラスメント研修を実施する予定であり、その中でストーカー規制法についても取り上げ、再発防止に努めます。今後二度とこのようなことが発生しないよう、職員一人一人の服務規律の確保と綱紀粛正を図り、信頼回復に全力を尽くしてまいります。

【その他の質問】 通学路におけるグリーンベルトの設置状況について



同性パートナーシップ制度導入で誰でも暮らし易いまちへ

内田 英亮(市議団大地)

【問】 塙保己一先生のふるさと本庄市は、パライピックのキャンプ地として、大会コンセプトの多様性と調和、またはオリンピック憲章に記載された性的指向の多様性を認める姿勢を制度導入によって示し、もって啓発に代えるべきです。有史以来、古今東西問わず存在する愛の形であり、誰もが認識しているため啓発は要しません。誰でも暮らし易いまちを目指すかどうかは今問われています。

【答】 同性パートナーシップ制度は、婚姻と同等の法律上の効果があることを証明するものではありませんが、制度を導入した場合、例えば病院への入院や手術をする際の同意や、勤務先での休暇等の取得といった福利厚生など、様々な部分で、親族と同様としてみなされるなど、これに道を開く意義あるものと認識しています。また、当事者の不安や生き



パートナーシップ制度導入自治体

づらさ、生活での困難が解消されることを期待するとともに、差別や偏見なく、共に生き生きと暮らすことのできる豊かなまちづくりの1つになると考えています。

【その他の質問】 ・ホームページ上部を有効的に活用して魅力を効果的に発信することについて ・市内小中学校の全児童生徒に配布したネットワークウォーマーについて

【答】 ホームページ上部を有効的に活用して魅力を効果的に発信することについては、市内小中学校の全児童生徒に配布したネットワークウォーマーについて

じん芥収集所の改善とその周辺の道路整備について

富田 雅寿(市議団大地)

【問】 本市には他市町と比較して、道路上にじん芥収集所が多いように見えます。児童や障害者の方々の通行に支障が見受けられます。各自治会任せでなく、収集所の場所の改善を行政主導で行えないでしょうか。

【答】 ごみ収集所の設置は、民有地を原則としていますが、やむを得ない場合は、道路の通行に支障がない範囲で道路や歩道上を収集所として利用している場所があります。その多くが生活に定着し、利便性の観点からも廃止は難しいと考えます。一方、収集所のより一層の適正管理が求められているため、今年度から自治会に対し、老朽化した収集所の修繕等に対する補助

また、じん芥収集所になっている道路上の白線やグリーンベルトが消えたままになっている所が見受けられます。早急に整備した方が良いと思いますが、いかがでしょうか。



「本庄の顔」駅前通りのじん芥収集所

金交付やごみ散乱防止ネットの交付を実施しています。今年度はごみの排出量が増加しているため、収集所の実情に沿った具体的な排出方法の周知や通行に支障がある収集所は現地を確認し、改善に向けて対応を検討していきます。

【その他の質問】 自治会の少子化への対応と小学校通学区の見直しについて

【答】 交差点への信号機に

児玉工業団地 周辺整備について

梗田 平一郎(市議団未来)

【問】 蛭川から上真下に向かう市道1級23号線と蛭川から下真下・児玉町共栄方面に向かう1級19号線の三差路の交差点に手押し信号の要望が再度出されているが、市の考えを伺います。また、児玉工業団地内(児玉町共栄から本庄市共栄)を走る市道5-2号線と5-7号線は、すでに測量、基本設計を済ませており、早期の実現を目指しているが、現在の進捗状況を伺います。

【答】 ついては、地元自治会からの要望書を児玉警察署へ提出していますが、いまだ設置には至っていません。小学校通学区の危険箇所である状況は把握しており、交通安全対策として、交差点付近の3か所に、「学童注意」の路面標示を行いました。また、地元自治会の皆様により、通学時間帯での見守り活動を実施していただいています。地域



信号設置要望交差点(蛭川)

避難所等における災害弱者の 取り組みについて

林 富司(自由民主党本庄クラブ)

問 災害はいつどこで発生するかわかりません。令和元年10月の台風19号に加え、令和2年を迎えた矢先、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっています。

そこで、災害時避難支援を必要とする人の現状、指定されている避難所の施設の状況、災害弱者と言われる高齢者、障害者等の居住スペース、また、これまでの災害時の実績を踏まえた今後の取り組みについて伺います。

答 自ら避難することが困難な方々は、避難行動支援者避難支援制度に基づき支援を行います。個人情報提供の同意の上で名簿を作成し、自治会連合会、広域消防本部等の避難支援関係者と情報共有し、定期的に更新して対象者の把握をしています。本市では、一時的に集合して状況の確認等を行う指定緊急避難場所を77か所、長期的な生活を可能とする指定避難

所を22か所、要配慮者のうち特別な配慮が必要な方が2次的に避難できる福祉避難所を9か所指定しています。

指定避難所では、避難者同士の感染を防ぐ目的で、パーティションの設置により家族ごとに居住スペースを確保することとしました。車椅子の方も出入りできるなど、要配慮者の方も安心して避難できるものと考えています。

東日本台風の経験を踏まえた対策に加え、感染症対策も検討を進めており、避難所内での密集を避けるため、避難先を分散する「分散避難」がより重要性を増しています。安全に安心して避難いただくための準備を進めるとともに、最新のハザードマップ等の情報提供と災害対策の周知にしっかりと取り組んでいきます。



本庄市の コンパクトシティ計画 について

巴 高志(市議団未来)

問 人口減少が止まらない自治体において最も必要な施策は、立地適正化計画の実行だと思えます。市街地の拡大抑制と中心部の都市施設や住宅の誘導集約するコンパクトシティ計画が今後一層重要になると考えます。そこで、本庄市におけるこの計画の実行状況と今後の予定についてお聞きします。そして、今後は、県や近隣市町を含めた広域の施策や調整が必要だと思えますが、いかがですか。

答 持続可能な都市の実現に向け、「まちなか再生」を重点方針とした、本庄市立地適正化計画を平成30年に策定しました。居住人口は、本庄駅周辺は平成29年度末からの2年間で328人の減少、児玉駅周辺は131人の減少、本庄早稲田駅周辺は140人増加しています。計画は概ね5年毎に誘導施策の進捗状況等の評価を行い、妥当性等の検証を行うものと

され、本市でも令和4年度に計画を見直す予定です。現在取り組む誘導施策の効果を検証し、社会情勢の変化を踏まえた新たな施策も検討を進め、集約的都市構造の構築による持続可能な都市の実現を図っていきたくと考えています。県や広域との調整について、まちの大きさに応じた生活圏は異なるので、必要な施設がそ

の中で充足しているかは議論が必要で、県や広域圏とも歩調を合わせ進めていく必要があると考えています。居住人口の数値や社会状況を注視し、今後もさらに効果的な施策となるよう検討していきます。

【その他の質問】
・本庄市における行政サービスのデジタル化について
・本庄市におけるマイナナンバーカードの普及について



本庄市立地適正化計画

歯科口腔における 高齢者の取組と 子ども虫歯ゼロについて

堀口 伊代子(市議団未来)

問 ①本市は後期高齢者の医療費が県内4番目に高く、肺炎による死亡率が1.5倍高い。在宅歯科医療拠点が設置されており訪問診療が可能。周知が必要と考えられるかが。②100歳まで治療ゼロの虫歯ゼロを目指すとして、歯が生え始める9か月から18歳まで歯科医院でのプロケア受診票を作成し、子ども医療費受給資格証と併せた手帳を発行し、達成者に報奨金等を出してはどうか。

答 本市は、介護保険創設前から在宅歯科医療に関して、本庄市児玉郡歯科医師会の先生方と協力して様々な事業を進めてきました。現在では、地域の在宅医療を支える多職種連携の中で、本庄市児玉郡地区在宅歯科医療推進窓口地域拠点を中心となり、予防活動も併せて在宅歯科診療についての様々な助言等を行っています。在宅歯科医療推進窓口地域拠点の周知

として、広報へ紹介記事掲載し、市ホームページにおいても、リンクを貼り、すぐに検索できるようにしています。今後も引き続き、周知等について努めていきます。

健全な口腔機能を生涯にわたり維持していくためには、日常的な歯磨き習慣や定期的な歯科検診等、ライフステージに合わせた取り組みが必要です。本市では健康づくり推進総合計画に基づいて歯科保健の取り組みを実施しています。ご提案の報奨金等の施策ですが、今後も現在取り組んでいる事業を実施して充実させていくとともに、どういう方法で市民の皆様へ周知を図っていくか検討していきます。

【その他の質問】
・大人の発達障害支援について

本市の発達教育支援について

矢野間 規(市議団未来)

問 ①令和元年第3回定例会で提案した、年中児健診の動向を伺う。②相談支援ファイル(はぐくみ)とサポート手帳は子どもの自立支援に活用すべき資料であり、積極的な配布、支援を提案する。③特別支援学級の教員の業務は多岐にわたり、年々増加している特別支援学級において、これ以上の教員の負担増は児童、生徒への悪影響を及ぼす。さらなる人的支援が必要だが、市の考えを伺う。

答 年中児健診については、他市の状況を情報収集しながら、様々な視点から健診内容の検討を重ねています。現状結論には至っていませんが、気軽に保護者が気づき・受け入れられるようなより良い健診方法について、さらに検討を進めていきます。相談支援ファイル「はぐくみ」とサポート手帳は、保護者が管理し、必要な情報を必要な場面で記録し、保護者や

関係機関が積極的に活用するもので、保護者の希望に基づき配布しています。今後はさらに必要な方に必要なファイルが届くよう、市ホームページを活用するなど広く周知を図り、作成についても支援していきたくと考えています。特別支援学級では、一人一人が取り組む教科や学習内容が異なることもあり、教員は様々な対応に多くの時間を要しています。市としては、特別支援教育の充実に向け、各校の特別支援学級在籍児童生徒数等に依り、補助教員の更なる増員を検討するとともに、教職員定数の見直しなどによる増員について、国や県への要望に努めていきます。

【その他の質問】
・市立中学校の部活動について

本庄市児玉郡
歯科医師会

在宅歯科医療推進窓口地域拠点電話
080-2164-8020

本市で配布している相談支援ファイル

問 ネーミングライツ第1弾「ケイアイスタジアム」にはこの制度がどう生かされているのか、又、検証によりガイドライン等はどう変わったのか伺う。施設の維持管理にはお金がかかる。はにぼんプラザ・セルディ・シルクドーム・エコーピアはなぜ候補にあげないか。桐生市には「未来へはばたけ山田製作所桐生が岡動物園」が存在する。名前の長さは問題ないかと考えるが、市の所見を伺う。

答 本庄総合公園市民球場を対象に、初めてのネーミングライツパートナーを募集した結果、平成30年11月から「ケイアイスタジアム」という愛称を付与したところ

若泉運動公園多目的グラウンド

【その他の質問】
・市政における押印の削減について

導入後の検証作業として、次回の方向性を検討するためアンケート調査を実施しました。その結果を参考に、導入の手續きについては提案募集を追加し、応募資格については市内に支店を有する企業等を追加するなど、ガイドラインを改正しました。ネーミングライツ導入対象施設は、パートナー企業にとって魅力があることが重要であり、市では現在、愛称のない施設を対象に募集していますが、愛称を生かした他の自治体での導入例を参考に検討し、今後は対象施設を広げていくことも研究していきます。今後も適正な制度運用を図っていきたくと考えています。



**3歳児健診で
検査機を使った目の検査を
することに**

柿沼 綾子(無党派)

問 皆野町では、今年度から3歳児健診において、スポットビジョンスクリーナーという目の検査機を使った検査を実施した。これにより、10人に1人に目の異常が発見され、専門医の検査が必要になったと聞く。

答 今の時代、小さい時から目を酷使する環境のもと、早期の異常の発見で子どもたちの健康を守っていくために、本市でも検査機の導入をしてもらいたい、見解を伺う。

視力の発達する期間に、何らかの障害があると、視力の正常な発達が行われ、視力の正常な発達が行われ、3歳児健康診査において検査を行い、治療を開始することが大切です。現在、本市の3歳児健康診査で行う眼科検査は、ランドルト環を使い、事前に家庭で視力検査を行うほか、日頃の様子と併せて健診当日に確認しています。ランドルト環による検査は3歳児

マニュアルの作成が義務づけられており、国の示した受入れマニュアルの手引きに基づき、感染症対策等の具体的な検討を進めています。

トルコ共和国はテコンドーの強豪国であり、東京2020大会ではメダル獲得が有力視されています。今後、選手紹介や競技ルールなどを広報等で市民の皆様へ広く周知していく予定です。大会出場基準に合致する選手の障害の特性は、特に感染リスク等の高いものではないと認識しています。選手や市民の皆様も安心して事前合宿ができるよう、現状での最重要課題である感染症防止対策を保健所や医療関係機関と連携してしっかりと行っていきます。

【その他の質問】
電子決済サービスについて

では理解が難しく実施できない場合もあり、その場合は数か月後の再検査を勧め、結果の確認を行っています。こうした課題もあるため、検査機器を導入し、眼科検診を実施している自治体もあります。

本市においても、現在のランドルト環での検査では再検査となる子どもの割合も高く、早期に目の異常を発見するために、検査機器の導入も含め、健診の対象年齢や検査方法の見直しの検討が必要であると考えています。今後とも、子どもの目の異常の早期発見、早期治療がより効果的に行えるように努めていきます。

【その他の質問】
新型コロナウイルス感染症対策事業について
災害時の避難所開設の準備について



スポットビジョンスクリーナー

議員提出議案

12月定例会では、議員から2議案が提出され、原案のとおり可決しました。

◆本市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
議員に支給する期末手当について、減額する措置を講ずるための条例改正です。

◆中華人民共和国の尖閣諸島に対する発言、領有権侵害活動に関する決議

沖縄県石垣市に存する尖閣諸島は、歴史的にも国際法上においても解決すべき領土問題がそもそも存在しない、日本固有の領土である。

令和2年11月24日の日中外相会談終了後に行われた共同記者発表において、尖閣諸島周辺海域における中国海警局船の活動を巡り中国側に自制を求めたことに対し、王毅中華人民共和国國務委員兼外交部長は、真相を分かっている一部の日漁船が魚釣島周辺の敏感な水域に入る事態が発生しており、引き続き中国は自国の主権を守っていくと強調した。

現在、東シナ海をはじめ、アジア全体の海洋上で中国公船等の活動が活発化しており、この活動は周辺国に対する脅威となっている。

**中山道電線類地中化計画
について**

岩崎 信裕(市議団大地)

問 平成19年に事業計画が作成された、中山道電線類地中化事業は紆余曲折があり、実現が大幅に遅れていた。今般計画が再度動き出し、実現が強く望まれる。

平成25年の地元説明会から6年が経過し、当該沿線の皆様の中には世代交代もあり、この計画についての理解が薄くなっていく現状がある。改めて地元の理解を得るべく、再度の説明会が必要と思われるが、いかがお考えか。

答 中山道電線類地中化事業は、本庄駅北口周辺の中心市街地活性化に向けた取り組みの一環として県と協力しながら推進している事業で、第一期整備区間として、本庄駅前通りから銀座通りまでの約300メートルの区間を先行して事業を進めています。

事業の主体は、道路管理者である県ですが、本市は、地元調整と地上機器の設置用地

の取得、電線共同溝の整備に支障となる上下水道の移設工事を行うこととなっています。現在の状況ですが、土地所有者及び関係者の方々のご理解とご協力をいただき、今年度、地上機器の設置用地の取得が完了したところです。

この事業の推進については、関係者の皆様のご協力がなければ進められないものです。そのため、地元の皆様に、事業の概要や今後のスケジュールなどについて、ご理解とご協力をいただけるよう、令和3年上半期を目途に地元説明会等の開催を県と検討していきます。引き続き、1日でも早く事業が完了するよう努めていきます。

【その他の質問】
中学校における運動部の部活動について



中山道(中央1丁目付近)

**トルコ代表テコンドーチーム
合宿地としての準備について**

田中 輝好(無党派)

問 国では、東京五輪に向けて「受入れマニュアル作成の手引き」を示した。事前合宿地の対応として、本市の受入れ準備の現状を伺いたい。

また、本市を訪れるのが、トルコのテコンドーチームであることを知らない方も多く、市民への啓発をどのように行うか。そもそも、感染症のリスクの高いパラリンピック選手をお迎えする上で、現状での課題について伺いたい。

答 本市は平成30年12月にトルコ共和国のホストタウンに登録され、ブライトタウンに登録されました。欧州予選で敗退し、東京2020大会に出場できなかった後、も交流事業を継続し誘致に向けて働きかけ、パラテコンドーの事前合宿地として申出を受けたところ、受入れ自治体は、感染症対策や国内輸送手段等を取りまとめた受入れ

委員会の活動

令和2年12月定例会における各委員会の審査内容について主なものを紹介します。

◆総務常任委員会
第106号議案
財産の取得について
今回取得する避難所用パターションの素材の特徴などについて質疑しました。

付託議案5件について、すべて可決すべきものと決しました。

◆建設産業常任委員会
第135号議案
令和2年度本市一般会計補正予算(第13号)

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業中の小規模事業者等応援臨時給付金の減額理由などについて質疑しました。

付託議案6件について、すべて可決すべきものと決しました。

◆厚生文教常任委員会
第135号議案
令和2年度本市一般会計補正予算(第13号)

本庄早稲田の杜ミュージアムの視察のための児童生徒用バスの借上料の減額における今後の対応などについて質疑しました。

付託議案11件について、すべて可決すべきものと決しました。



展示室内

◆17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会
新型コロナウイルス感染症が拡大している状況に鑑み、少人数による要望活動を取りやめ、委員会において協議し、郵送で要望書の提出を行いました。

インフォメーション

▶本会議のライブ中継・録画配信▶

○本会議の全日程をライブ中継及び録画配信でご覧いただけます。また、録画配信では、過去5年間分の一般質問をご覧いただけます。

★本会議のライブ中継・録画配信のアドレス
https://smart.discussvision.net/smart/tenant/honjo/WebView/rd/council_1.html
※スマートフォンでもご覧いただけます。



▶傍聴のお知らせ▶

【本会議を傍聴される方】
本会議は、一般質問の日は午前9時30分に、それ以外の日は午前10時に開会予定です。傍聴を希望される方は、議会事務局で傍聴の手続きを行っていただき傍聴席にご入場ください。
※ヒアリング(磁気)ループもごさいますので、お声がけ下さい。

【委員会を傍聴される方】
委員会は、通常、午前9時30分に開会します。当日の委員会開会5分前までに議会事務局で傍聴の手続きを行ってください。各委員会の定員は3名で、定員を超えた場合は抽選により決定いたします。
※発熱、せきなど、体調不良の方は、傍聴をご遠慮ください。

令和3年度の「本庄市議会だより」表紙写真を募集します！

「本庄市議会だより」の表紙を **あなたの撮影した写真** で飾ってみませんか。

《写真のテーマ》 **本庄自慢**



《応募期間（必着）》 **5月15日発行号…令和3年2月15日～3月22日**

8月15日発行号…令和3年5月15日～6月21日

11月15日発行号…令和3年8月15日～9月21日

2月15日発行号…令和3年11月15日～12月20日



応募規定

次に該当するもので、**どなたでも** 応募いただけます。（1号につき2枚まで）

- ①応募者本人が本庄市内を撮影した写真
- ②概ね1年以内に撮影した未発表のもの
- ③人物が特定できる場合、被写体の承諾を受けたもの
- ④合成写真、組み写真、画像加工処理したものは不可
- ⑤デジタルデータ（JPEG形式、2240×1680ピクセル以上）又は現像した写真（2Lサイズ以上）で提供できるもの

応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、議会事務局へメール（gikai@city.honjo.lg.jp）、郵送又は持参（土・日・休日を除く）にてご応募ください。

表紙写真公募要領に記載の事項をご確認いただいた上で応募してください。

※**応募用紙、表紙写真公募要領は、ホームページ又は議会事務局にて配布しています。**

<https://www.city.honjo.lg.jp/soshiki/shigikai/gikai/shigikaidayori/12083.html>



3月定例会の予定

2月25日(木)10:00～	本会議(議案説明)
3月1日(月)10:00～	本会議(議案質疑)
3月3日(水)9:30～	総務常任委員会・厚生文教常任委員会
3月4日(木)9:30～	総務常任委員会・厚生文教常任委員会
3月5日(金)9:30～	建設産業常任委員会
3月8日(月)9:30～	建設産業常任委員会
3月10日(水)9:30～	17号バイパス及び 幹線道路整備対策特別委員会
3月17日(水)9:30～	本会議(一般質問)
3月18日(木)9:30～	本会議(一般質問)
3月19日(金)9:30～	本会議(一般質問)
3月23日(火)10:00～	本会議(議案採決)

※会議の日程は、議事の都合により変更になることがあります。

駐日トルコ共和国特命全権大使メルジャン氏来訪

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を前に、パラリンピックテコンドートルコ共和国代表選手団が事前合宿を行う本市を視察するため、ハサン・ムラット・メルジャン駐日トルコ共和国特命全権大使が12月14日に本市を来訪されました。市議会においても大使をお出迎えし、議場にてメルジャン大使よりご挨拶をいただきました。



編集後記

本年は、埼玉保己一没後200周年を迎える年です。「世のため、後のため」に、コロナ禍で大変な時期ですが、このような時でも、前を向いて一歩ずつ進んでいくことが大切だと感じています。

次号からの議会だよりの表紙写真については、テーマを「本庄自慢」として、皆様から募集します。昨年12月に世界かんがい施設遺産に「備前渠用水路」が登録されました。本庄市には歴史や文化、人や施設など魅力がまだまだたくさんあると思います。ぜひ、あなたの自慢の1枚をお待ちしています。

広報広聴委員会

議会報編集部会

部長 堀口 伊代子
 副部長 清水 静子
 部会長 内田 英亮
 部会長 矢野 規
 部会長 山口 康博
 部会長 山田 豊
 部会長 山倉 道博
 部会長 富田 雅寿

